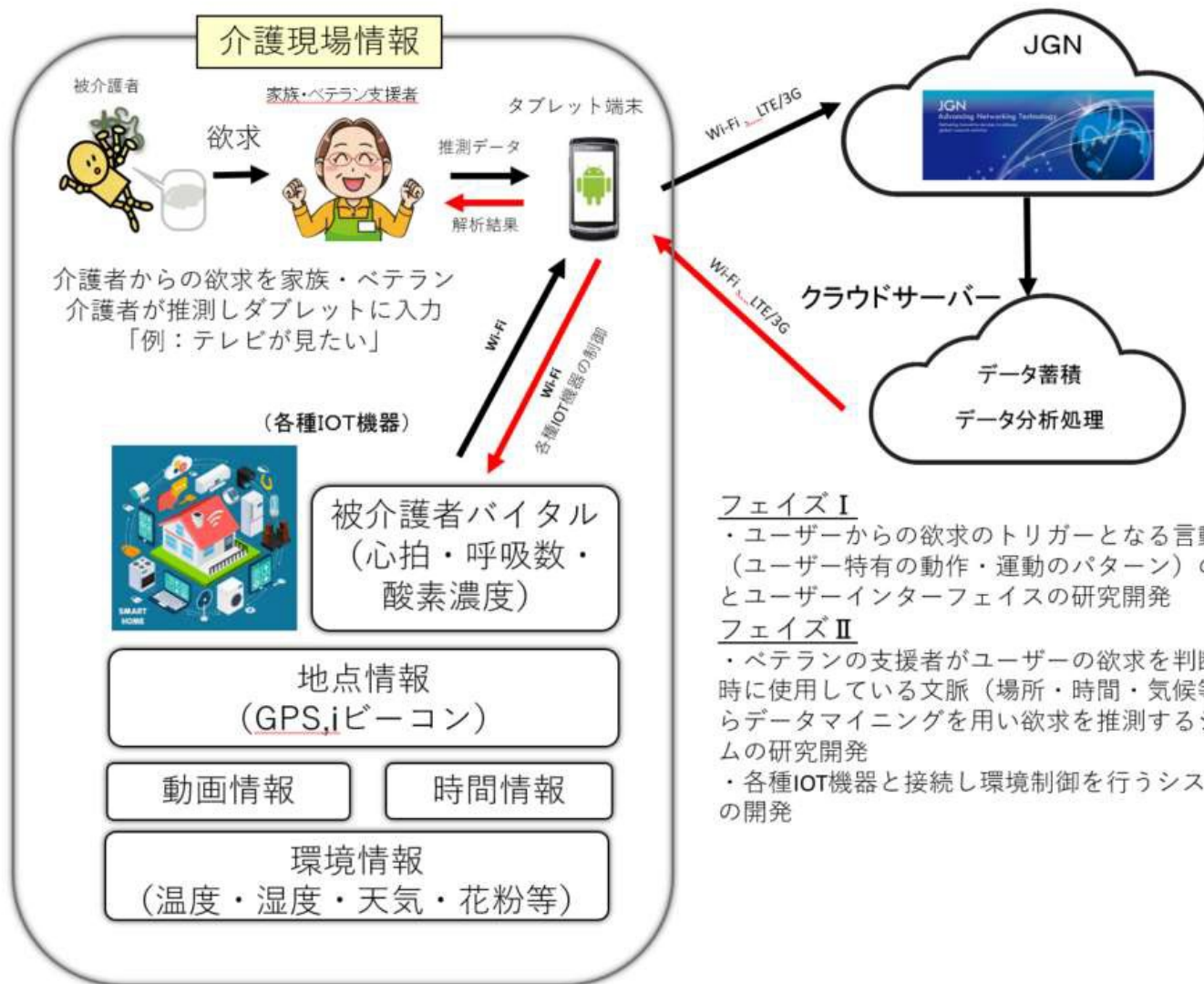


# 「重度運動障害者向け欲求推測システムの開発」の概要

研究代表者 : 荻田知則 (愛媛大学)  
参画研究機関名 : 株式会社デジタルピア  
研究開発期間 : 平成30年度~平成32年度

研究目的: 重度運動障害児者や重症心身障害児者、認知症患者等は、日常生活において家電やICT装置を使用する場合、家族や介護者を介して操作せざるをえない。これらの人々にとって、ICT装置の操作が自由にできることは、充実した生活を送る上で重要である。本研究開発では、重度心身障害児者や重症心身障害児者、認知症患者等が容易にICT装置の操作を行うことを可能とし、ICT利用格差の解消とともに、生活の質の向上を図ることを目的とする。



## フェイズ I

・ユーザーからの欲求のトリガーとなる言動 (ユーザー特有の動作・運動のパターン) の特定とユーザーインターフェイスの研究開発

## フェイズ II

・ベテランの支援者がユーザーの欲求を判断する時に使用している文脈 (場所・時間・気候等) からデータマイニングを用い欲求を推測するシステムの研究開発

・各種IoT機器と接続し環境制御を行うシステムの開発